

Clazzio

SEAT COVER



**SUZUKI
SOLIO
SOLIO BANDIT**
**MITSUBISHI
DELICA D:2
DELICA D:2 CUSTOM**

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

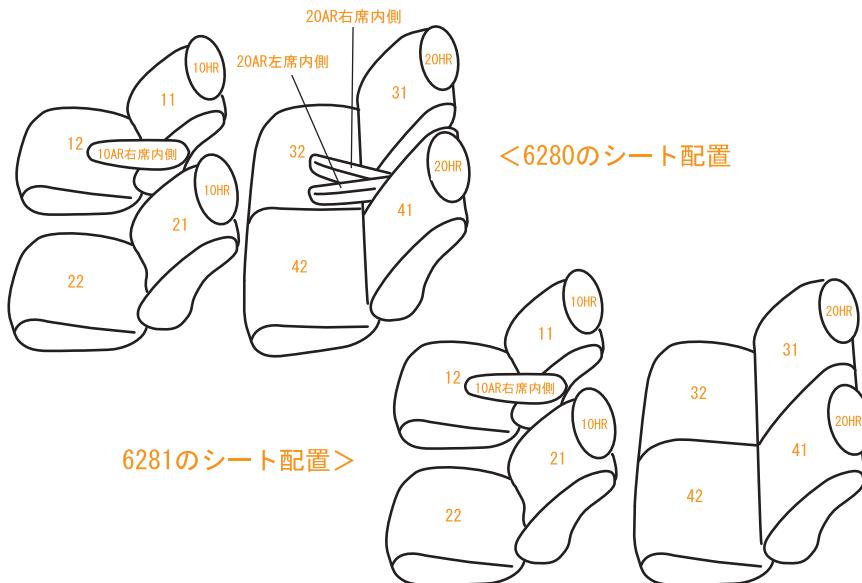
…> 05-24

シートカバーの装着方法

…> 25-26

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパートの名称



取付必要工具



① ソケットレンチセット 6280 : 10mm , 12mm
6281 : 12mm

② プラスドライバー

③ クラツツイオ 専用ヘラ(付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかかるないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びににくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがつたり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないよう製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1列目運転席座面の装着方法



- 1 始めに、シートリフターレバーでシートを一番高い位置に調整して下さい。



- 4 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



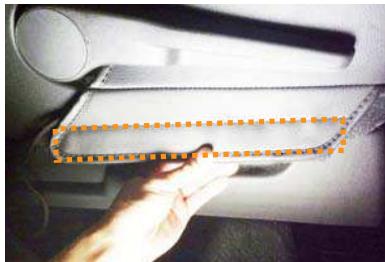
- 2 カバーをシート全体にかぶせます。



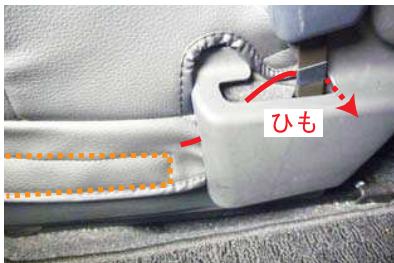
- 5 シート外側面の下側に付いている純正生地を固定しているゴムは外さず、プラスチックカバーから取り出します。
※純正生地はゴムで固定されているため、強く引っ張らないようにして下さい。



- 3 生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6 5番で取り出した純正生地に、カバー外側面に付いているマジックテープを貼り付け固定します。貼り付けた後、プラスチックカバー内部に生地を戻します。また、カバーに付いているひもも、生地と一緒にプラスチックカバー内側に入れ込みます。



7 内側面も純正生地を取り出し、マジックテープを貼り付け固定します。ひもは図のようにプラスチックカバーを通し、シートベルトパックルの内側を通して入れ込んで下さい。入れ込んだ後、元の位置に生地を戻します。



8 カバー内側面の付け根に付いているマジックテープはプラスチックカバー内側のシートに直接貼り付け固定します。マジックテープを貼り付ける面が狭いため、しっかりと貼り付けるようにして下さい。



9 図のようにシート背面下部の隙間から、5ページ6番と7番で入れ込んだひもを取り出します。



10 取り出した両側面のひもを、5ページ4番で引き出した生地の裏面に付いているベルトに通します。
※ベルトは生地裏のビースとビースの分割部分の縫い代に付いている物で、バックルの付いているベルトではありません。



11 ベルトに通した後、ひもを固定します。
ひもの固定方法に関しては24ページの「ひもの結び方」を参照して下さい。



12 カバー前面に付いているベルトを座面裏から、シートスライドレバーや、配線などの上を通し、干渉しないように背面へ回します。



13 6ページ12番で背面へ回したベルトと、
5ページ4番で引き出した生地に付いてい
るバックルを固定します。



14 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベ
ルトをバックルに通し、引く事でベルトが
締り固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れが
ありますのでご注意下さい。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席座
面の完成です。

Step 2

…> 1列目助手席座面の装着方法



1 カバーをシート前側からかぶせます。



4 カバー両側面から出ているひもを、シート裏で固定します。
ひもの固定方法に関しては、24ページの「ひもの結び方」を参照して下さい。



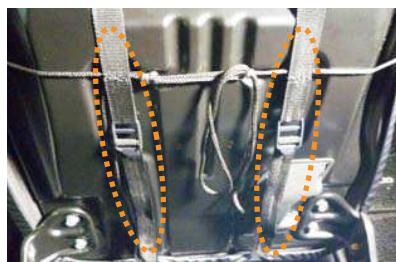
2 カバーの加工穴から、シート跳ね上げ用のベルトを取り出します。
座面を跳ね上げた状態にして作業を行います。



5 カバー前側に付いているベルトをスライドレバーの上を通して背面側に回します。



3 カバー背面側に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。
シートの端と、カバーの端を合わせるように貼り付けます。



6 5番で背面側に回したベルトと、背面側に付いているバックルを固定します。
ベルトの固定方法に関しては、7ページ14番を参照して下さい。



7 シートのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



8 ※シートの形状上、カバー装着後のシート開閉は少しきつくなります。
開閉する際は、背もたれの下部を押さえることで作業が行いややすくなります。

Step 3 …> 1列目背もたれの装着方法



1 ヘラ等で内側面に付いているアームレストのフタを外します。



4 カバー両側面に付いているファスナーを開きます。



2 ソケットレンチ等を使用し、アームレストを外します。（ソケット12mm）



5 カバーをシート全体にかぶせます。



3 シートバックテープル装備車は、ソケットレンチ等を使用し、シート背面に付いているテーブルを外します。（ソケット10mm）

※固定用ボルトのネジ部分は長めになっています。外す際はテーブルが破損しないように、慎重に作業を行って下さい。

※テーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



6 カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。

本革を使用したカバーは、生地が伸びににくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意下さい。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 ファスナーの先端をカバーの内側へ入れ込みます。



8 入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。



11 8番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部に付いているマジックテープを固定します。



9 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。



12 カバー背面の加工穴と、テーブル固定用の穴位置が合っている事を確認しテーブルを外した時と逆の手順で元に戻します。
穴位置がずれている場合はシートのラインを整えて位置を調整してからテーブルを元に戻してください。
テーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



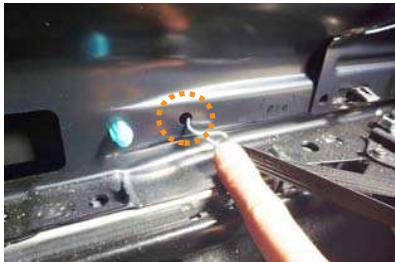
13 付属の金属フックを背面下部に付いているゴムに付けます。



16 助手席側は14番のゴムの固定を行った際、シートアンダーボックスを外します。



14 金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けで固定します。



17 シートレール付近の穴に金属フックを引っ掛けで固定します。
強くゴムを引っ張ると18番のシートアンダーボックスに影響します。



15 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



18 ※シートの形状上ゴムを取り付けた後は、生地がシートアンダーボックスに干渉する可能性があるため、シートアンダーボックスが少し浮く場合がございますが、使用上に問題はありません。

Step 4 …> 2列目座面の装着方法



1 シートベルトバックルをシートの収納部分から外しておきます。



4 カバーを全体にかぶせたら、カバー外側面についている2本のマジックテープをシート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



2 カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



5 マジックテープを固定した図です。



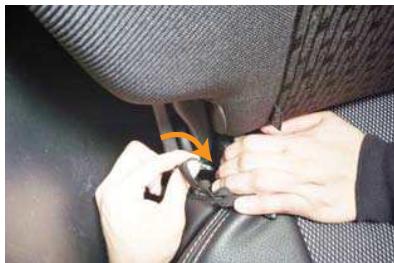
3 カバーを図の手順でかぶせていきます。



6 シート前側面にスライドレバーがある車はプラスチックとシートの隙間にヘラ等を使用し生地を入れ込みます。
スライドレバー未装備車はこの作業は必要ありません。



7 内側面前側にカバーをかぶせます。



10 9番で外側面に付けた金属フックの内、後ろ側に付けた金属フックを、シートと純正のプラスチックの隙間に生地ごと入れ込み座面裏に回します。前側に付けた金属フックは、純正のプラスチックを覆うように座面裏に回します。



8 背もたれと座面の隙間に2本のベルトが付いている生地を入れ込みます。



11 金属フックは、図のように座面裏の金属部分に引っ掛けで固定します。



9 カバー外側面に付いている2本のゴムに付属の金属フックを取り付けます。



12 カバー内側面に付いている2本のゴム（内1本はシートベルトバックル収納部横の太いゴム）に付属の金属フックを取り付けます。



13 14ページ12番で取り付けた金属フックを14ページ11番と同様に、座面裏で固定します。



16 カバー前側に付いているバックルと、14ページ8番で入れ込んだ生地に付いているベルトを固定します。
ベルトの固定方法は7ページ14番を参照して下さい。



14 内側面に付いているマジックテープをシート裏の金属部分に巻き込むように固定します。



17 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



15 シートベルトバックル収納部に生地を入れ込み、13ページ1番で外したシートベルトバックルを元に戻します。

Step 5

…> 2列目背もたれの装着方法



1 始めに、図でもわかるように、2列目アームレスト装備車のアームレスト下部はシートが非常に柔らかい為、カバーに張りがでにくくなっています。
予めご了承ください。



4 レバーが2つ装備されていない車は、左のプラスチックカバーの前側をヘラ等を差し込み開けます。開けた箇所にあるネジと右側のレバー内側にあるネジを外します。



2 1列目と同様にして、アームレストを外した後、図の手順で裏に付いている純正のプラスチックを外します。
※2列目アームレスト未装備車はこの作業は必要ありません。



5 シート全体にカバーをかぶせます。



3 肩口にあるレバーを外します。
レバーが2つある車は、レバー内側のネジ2本で固定されているため、プラスドライバーを使用し外します。



6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 背もたれ背面下部のボードを上げ、16ページ6番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



10 内側面の生地を裏側に回します。



8 引き出した生地の裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。図のようにへラ等でボードとシートの隙間に生地を入れ込むイメージで行って下さい。



11 裏側に回した生地の裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。
外側の生地も同様に行います。



9 シート内側面（16ページ1番で説明した部分）にカバーをかぶせます。



12 カバー背面の生地裏に付いているマジックテープ2箇所をシートに直接貼り付けて固定します。
この時、シート背面にあるチャイルドシート固定フックとカバーの穴位置が合うように固定して下さい。



13 ヘラ等を使用し、チャイルドシート固定フックとシートの隙間に生地を入れ込みます。



前側にあるツメを引っ掛ける

16 肩口のレバーを元に戻します。
この時、カバーの加工穴がレバーからはみ出さないようにして下さい。



14 アームレスト部分の穴位置を合わせます。
生地が外側に寄っている場合は、内に寄せ
て図の赤いライン部分の角を合わせるように
調整していきます。

※2列目アームレスト未装備車はこの作業
は必要ありません。



17 カバーのラインを整えて、2列目運転席側
背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



15 アームレスト裏の純正プラスチックカバー
を、外した時と逆の手順で元に戻します。
プラスチックには、上2つにツメが付いて
いるので、ツメを引っ掛けるように戻しま
す。

※2列目アームレスト未装備車はこの作業
は必要ありません。

Step 6 …> ヘッドレストの装着方法



- 1 ヘッドレストをシートに付けた状態でカバーをかぶせます。カバーを裏返し、ヘッドレストのラインにカバーのラインを合わせながらかぶせます。
※板状のプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4 プラスチックフックは、カギ状になってい るプラスチックに、板状のプラスチックを 生地と共に折り返して、挟み込み固定しま す。



- 5 プラスチックフックを固定した図です。



- 3 ラインを整え、ヘッドレストをシートから 外します。カバー前後に付いているプラス チックフックを固定します。



- 6 カバーのラインを整えて1列目ヘッドレ 斯トの完成です。



7 2列目ヘッドレストをシートに付けた状態で、カバーを前側から引っ掛けるようにかぶせます。



10 カバー裏面に付いている前後のプラスチックフックを固定します。
プラスチックフックの固定方法は、19ページ4番を参照してください。



8 カバーをヘッドレスト全体にかぶせラインを整えます。



11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



9 ヘッドレストをシートから外します。
カバー裏面にあるマジックテープを生地を内へ寄せながら固定します。

Step 7

…> アームレストの装着方法



1 カバーを半分程裏返した状態で、アームレストの先端まで生地が張るようにかぶせます。



4 生地を内へ寄せながら、ファスナーを慎重に閉めます。



2 アームレスト内側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



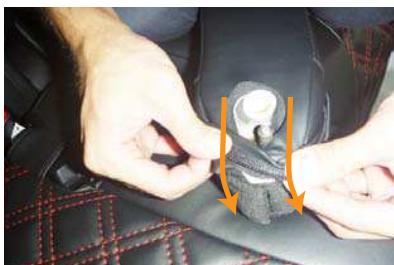
5 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



3 アームレストを外した時と逆の手順で元に戻します。



- 6 2列目アームレストです。
カバーを裏返し、カバーの加工穴が内向き
に来るようになります。
※2列目アームレスト未装備車はこれ以降
の作業は必要ありません。



- 7 1列目と同様にアームレスト内側にカバー
をかぶせます。



- 9 アームレストを上げた状態で、アームレスト
下のシートを抑えながら残りのファスナー
を慎重に閉めます。下のシートとアーム
レストの間が大変狭いため、ファスナーが
閉めにくくなっているので慎重に閉めてく
ださい。



- 10 カバーのラインを整えて、2列目アームレ
ストの完成です。



- 8 アームレストを外した時と逆の手順で元に
戻します。
アームレストを倒した状態で、ファスナー
を図のように半分ぐらい閉めます。

…> 完成図（1列目背面パックテーブル・2列目アームレスト装備車）



1列目



1列目アームレスト使用時



2列目



2列目アームレスト使用時



1列目背面

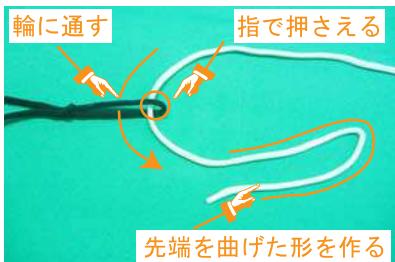


2列目背面

…> ひもの結び方



- 1 ひもの結び方です。
片方のひもを図のように輪状に結びます。
※図はわかりやすいように、色の違うひも
を使用しています。



- 2 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。
ひもが締まっている状態のまま、輪にひも
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したひもの先端を図のような形に
します。



- 3 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねま
す。重ねると図のような輪状の形になります。



- 4 輪に、重ねた先端を裏からを通します。



- 5 通した後、カバーから出ている方のひもを
引っ張ります。
逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 6 引っ張ると図のような形になり完成です。



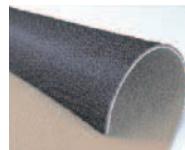
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816